平成27年1月26日(月)
国保運営協議会資料

生活習慣病重症化予防対策事業
事業概要について

志木市役所　健康づくり支援課

目次

1．事業の説明

- 糖尿病性腎症重症化予防体制のイメージ図
- 参加市町村について
- 糖尿病性腎症重症化予防事業の全体スケジュール
- ① 受診勧奨 通知書
- ② ハイリスク者への生活指導　パンフレットについて

2．志木市の状況

1　事業の説明

目的

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけるとともに、糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者（以下、「ハイリスク者」という）に対して生活指導を行い、人工透析への移行を防止する。

実施内容

①　未受診者、受診中断者への受診勧奨

未受診者（※１）や受診中断者（※２）に対して、個別に受診勧奨通知書を送付する。
また、結果値が悪い方には強めの受診勧奨（電話勧奨、訪問勧奨）を行う。

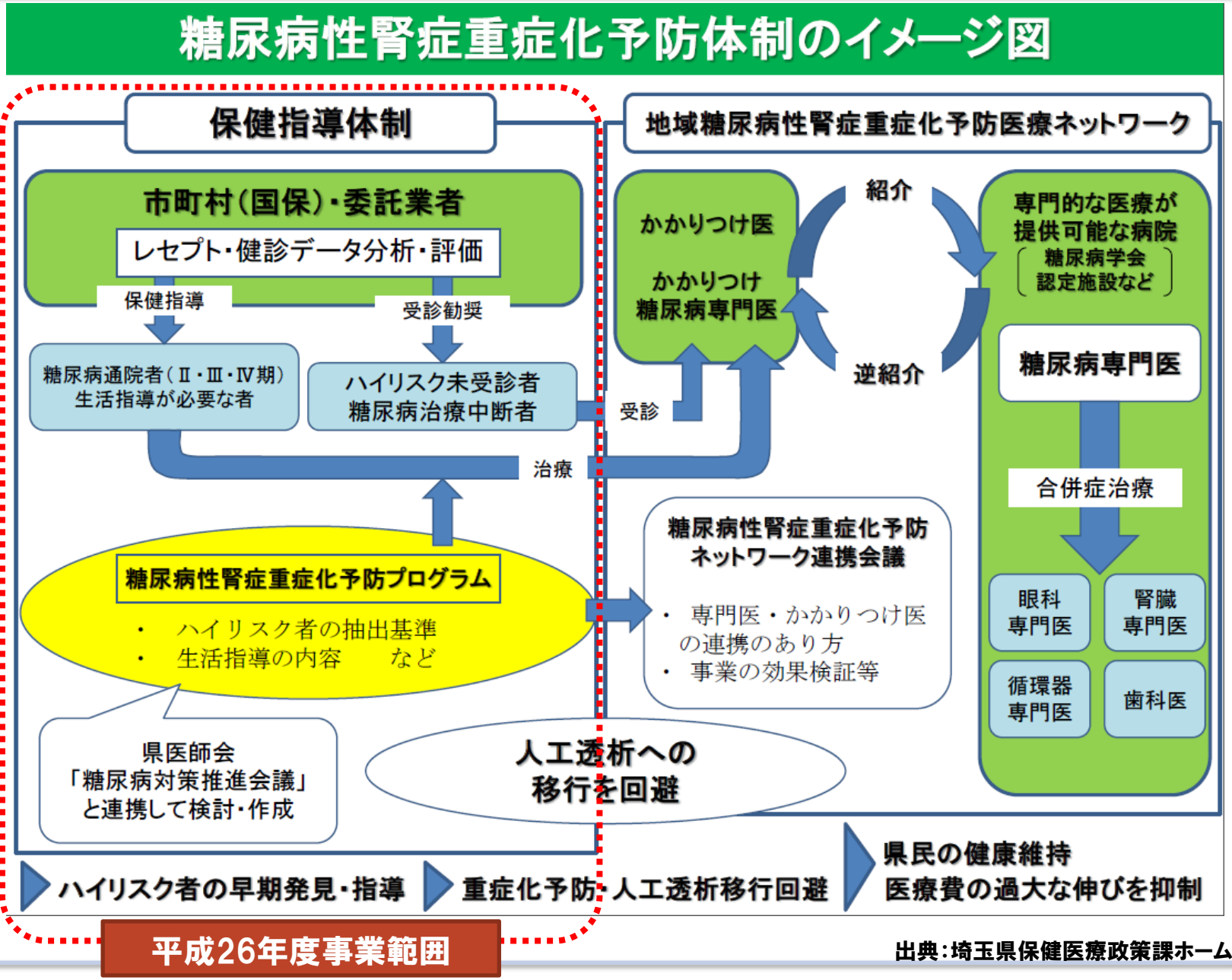
※1. 特定健診の血糖値、HbA1c、eGFR、尿蛋白の結果が悪いが、医療機関の受診記録がない者
※2. 糖尿病の通院中の患者で、最終の受診月から6か月経過しても受診記録がない者

②　ハイリスク者への生活指導

ハイリスク者（※３）のうち、生活指導プログラムへの参加について、本人及びかかりつけ医の同意があった者を対象とし、生活指導を実施する。

※3. レセプト・健診データから糖尿病性腎症の病期が第2期、第3期及び第4期と思われる者

1　事業の説明　糖尿病性腎症重症化予防体制のイメージ図



出典：埼玉県保健医療政策課ホームページより

1　事業の説明　糖尿病性腎症重症化予防体制のイメージ図

生活習慣病重症化予防対策事業概要

【事業概要】

○　国保データベース（ＫＤＢ）システムを活用し、レセプト及び健診データの分析を行い、糖尿病性腎症等の患者であって、生活習慣の改善により重症化の予防が期待できる者に対して保健指導等を実施し、その評価を行う。

○　実施内容は成果を上げている広島県呉市の取り組みを参考に、①レセプト・健診データの分析、②ハイリスク者の抽出、③保健事業の策定・実施、④実施結果の検証を業者委託により実施する。

○　保険者における予算措置後（９月議会）に事業開始することとなるため、平成２６年度は上記①及び②を行い、平成２７年度は③及び④を行う。

○　意向調査（平成２６年５月１４日）を行った結果、本事業への参加意向を示した１８保険者をモデル保険者として選定し、実施する。

【糖尿病性腎症重症化予防事業の効果（平成22年度呉市の取組みから）】

○　年間約850万の費用対効果を見込むことができる。

・　糖尿病ステージⅤ（透析療法期）の患者の年間１人あたり医療費は約５００万円であるのに対し、ステージⅣ以下の患者では、約５０万円。したがって、ステージⅤに移行させなければ、年間１人あたり約４５０万円の医療費削減効果がある。

・　呉市の当該事業費は被保険者数が約５４，０００人で約９５０万円である。
（５００万円－５０万円）×4人※－９５０万円＝８５０万円の効果。

※未介入時透析移行者数（予測）…　呉市では例年ステージⅣ以下の者の6～7%が透析に移行していた。当該取組は、50人を対象に行ったため、保健指導等介入しなければ50人×7%≒約4人が透析に移行したと考えられる。

・　取組を継続して透析移行を翌年度以降も防止することによって、更なる累積効果が期待できる。

○　日常生活の負担を軽減し、QOLを向上させることができる。

・　透析に移行した場合、週３回の通院が強いられ、食事制限も行われる。

【今回の事業イメージ】

県

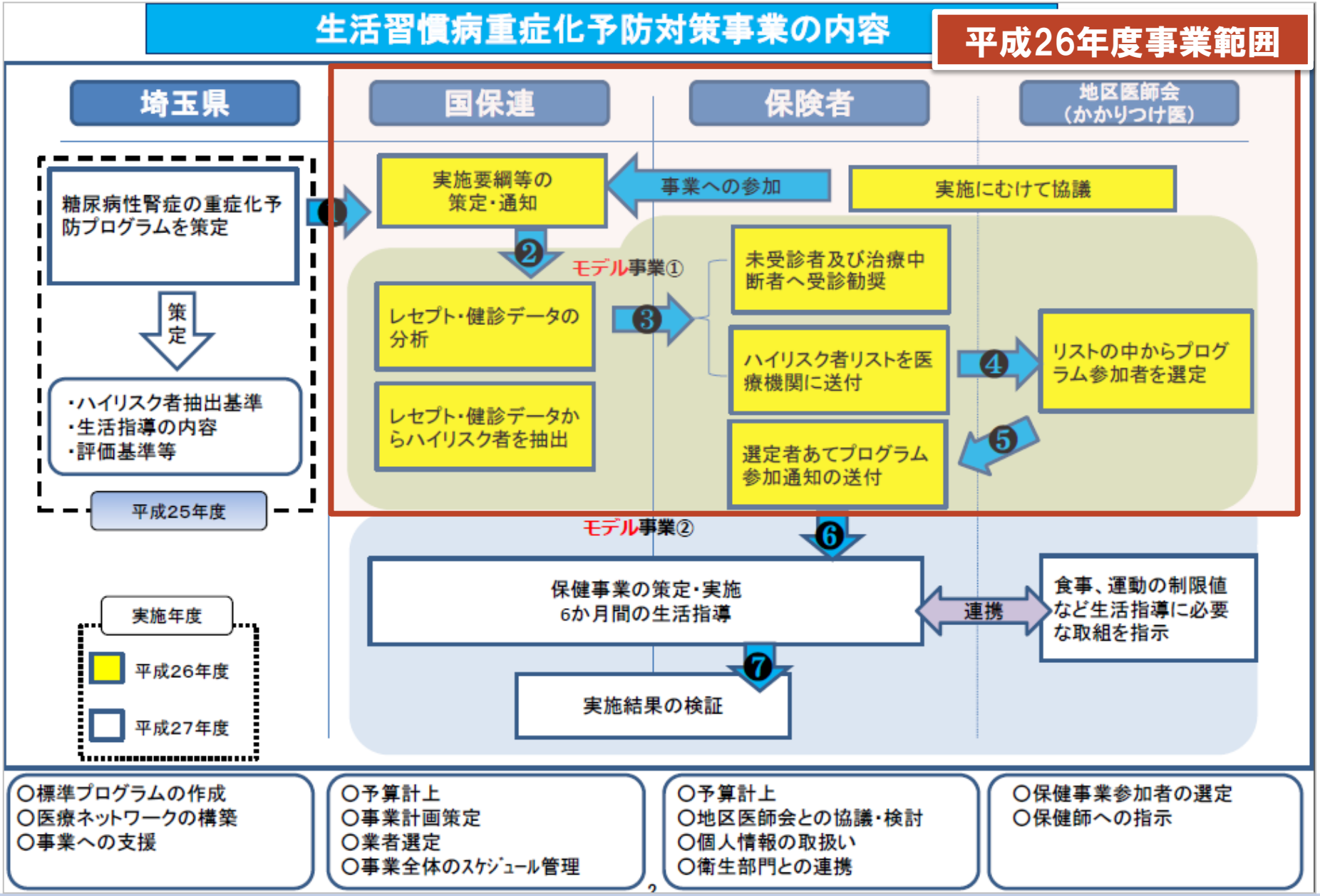
糖尿病性腎症の重症化予防プログラムを策定
（医師会、専門医、保険者、県立大学、県による）
○ハイリスク者抽出基準　・生活指導の内容　・評価基準を策定　など

保険者からの委託

モデル事業①
① レセプト、健診データの分析
② ハイリスク者（ステージⅢ・Ⅳ程度）の抽出

モデル事業②
③ 保健事業の策定・実施
④ 実施結果の検証

1　事業の説明　糖尿病性腎症重症化予防体制のイメージ図



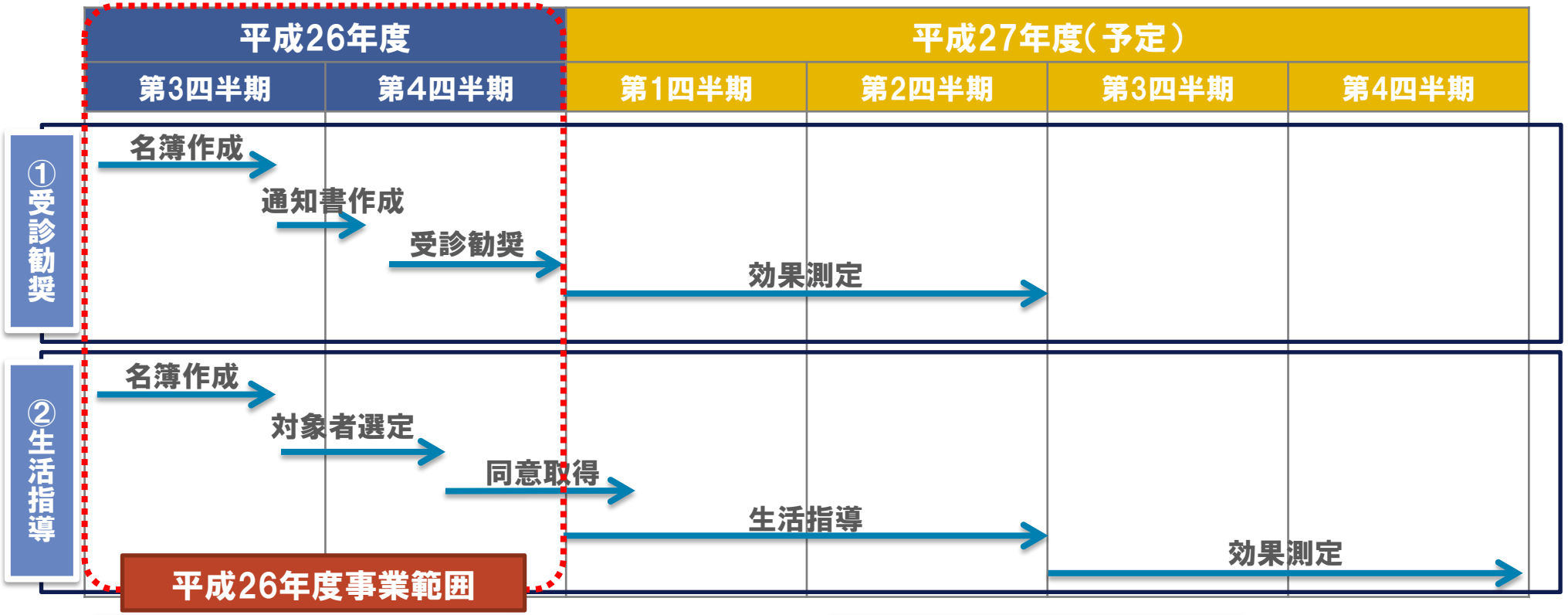
1　事業の説明　参加市町村について

- 本事業は18市町村が参加し、被保険者数にすると100万人規模の事業となっています。
- 埼玉県全被保険者数が約200万人であるため、本事業は埼玉県内の被保険者の約半数が対象となります。

項番	市町村名	被保険者数
1	川越市	98,896
2	所沢市	98,968
3	飯能市	25,129
4	狭山市	46,562
5	羽生市	15,807
6	鴻巣市	32,764
7	上尾市	63,399
8	草加市	75,758
9	朝霞市	33,951
10	志木市	20,747
11	和光市	18,793
12	新座市	49,372
13	八潮市	28,473
14	三郷市	46,965
15	日高市	18,042
16	鳩山町	5,192
17	幸手市	17,284
18	さいたま市	306,595
合計		1,002,697

※自治体番号順

1　事業のご説明　糖尿病性腎症重症化予防事業の全体スケジュール



①受診勧奨スケジュール

～平成26年12月下旬　対象者名簿作成
～平成27年 1月中旬　受診勧奨者通知書作成
～ 3月中旬　電話・訪問による受診勧奨

以下、平成27年度事業（予定）
～ 9月下旬　効果測定

②生活指導スケジュール

～平成26年12月下旬　対象者名簿作成
～平成27年　2月上旬　対象者選定

以下、平成27年度事業（予定）
～ 5月下旬　同意取得
～ 9月下旬　生活指導
～平成27年　3月下旬　効果測定

1　事業のご説明
①　受診勧奨　通知書

特定健診の血糖値、HbA1c、eGFR、尿蛋白の結果が悪いが、医療機関の受診記録がない方、糖尿病の通院中の患者で、最終の受診月から6か月経過しても受診記録がない方に対して、医療機関への受診をうながすための通知書を送付いたします。

●未受診者への受診勧奨通知書

通知に関する問い合わせ先
受診勧奨サポートセンター
9:00～17:00（土日祝除く）
電話: 0120-851-902
平成27年3月31日まで

医療機関を早めに受診することをお勧めします。

【糖尿病の治療を怠ったとき、以下のようなことが考えられます】

糖尿病は、自覚症状が出にくいこともあり、気づいたときには病状がかなり悪化していることも･･･

治療せず放っておくと
→ 腎不全 / 狭心症 / 脳梗塞 / 脳出血 / 心筋梗塞 など･･･
→ 最悪の場合「失明」「膝下切断」「人工透析」「半身の麻痺」「認知症」など将来、介護が必要になる危険性が高くなり、深刻な事態を招きます。

糖尿病は、早めの予防、早めの治療がなにより大切です。
ぜひ早めに医療機関を受診しましょう。

本通知をお送りした方の中でも糖尿病の重症度が高いと考えられる方には、平成27年3月末までに電話や訪問による受診勧奨をする場合がありますので予め御了承ください。
なお、受診勧奨はいずれもお住まいの市町村から依頼を受けた、受診勧奨サポートセンター（電話）、NTTソルコ又は全国訪問健康指導協会（訪問）が実施します。
（医療機関を受診される場合は、通常の保険診療となります。）

【糖尿病の治療を怠ったとき、以下のようなことが考えられます】

糖尿病は、自覚症状が出にくいこともあり、気づいたときには病状がかなり悪化していることも･･･

治療せず放っておくと
→ 腎不全 / 狭心症 / 脳梗塞 / 脳出血 / 心筋梗塞 など･･･
→ 最悪の場合「失明」「膝下切断」「人工透析」「半身の麻痺」「認知症」など将来、介護が必要になる危険性が高くなり、深刻な事態を招きます。

糖尿病は、早めの予防、早めの治療がなにより大切です。
ぜひ早めに医療機関を受診しましょう。

Q　特に今は悪いところがないので、通院していないのですが･･

A

糖尿病は自覚症状が出にくいこともあります。
気づいたときにはかなり病状が悪化していることも少なくありません。
糖尿病は早めの予防、早めの治療が何より重要です。
医療機関での受診を中断されている場合は早めに治療を再開されることをお勧めします。

本通知をお送りした方の中でも糖尿病の重症度が高いと考えられる方には、平成27年3月末までに電話や訪問による受診勧奨をする場合がありますので予め御了承ください。
なお、受診勧奨はいずれもお住まいの市町村から依頼を受けた、受診勧奨サポートセンター（電話）、NTTソルコ又は全国訪問健康指導協会（訪問）が実施します。
（医療機関を受診される場合は、通常の保険診療となります。）

●受診中断者への受診勧奨通知書

通知に関する問い合わせ先
受診勧奨サポートセンター
9:00～17:00（土日祝除く）
電話：0120-851-902
平成27年3月31日まで

あなたは医療機関での糖尿病の治療を中断されていないでしょうか？

この通知は診療報酬明細書(レセプト)を基に、糖尿病の受診を中断されていると思われる方に送付しています。

糖尿病は継続して治療を受けることが大切です。もし、中断されているのであれば、なるべく早く治療を再開されることをお勧めします。

なお、医師の指示に基づき定期的に治療を受けられている方や、既に病気が完治し、医師より「受診の必要なし」とのご判断をいただいた方にこの「お知らせ」が届いた場合はご容赦ください。

【糖尿病の治療を怠ったとき、裏面のようなことが考えられます】

あなたのお体の状態についてのお知らせ

に受けられた特定健康診査等の結果は以下の通りです。

特定健康診査等の結果の糖尿病に関する数値が要治療・精密検査ゾーンにあるため、まだ医療機関を受診されていない場合、早めの受診をお勧めします。
また、糖尿病になると、血管が傷つきやすくなるため、心血管病(心筋梗塞等)の発症リスクが高まります。

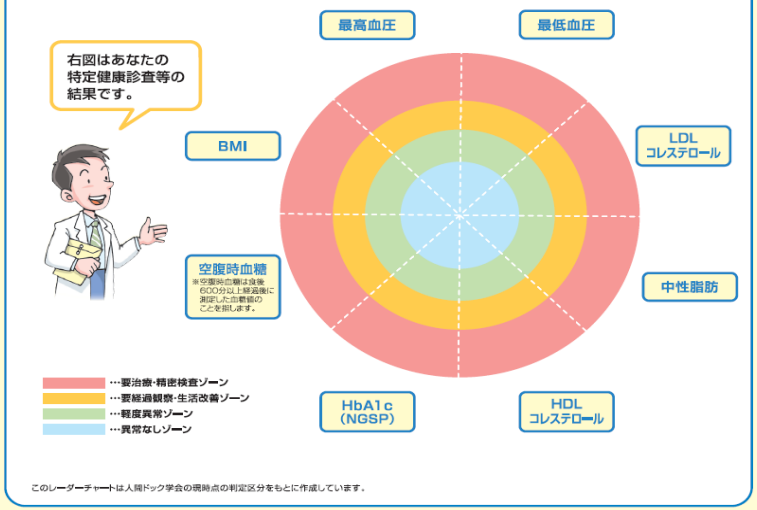
あなたの心血管病（心筋梗塞等）の発症リスク

この予測は公益社団法人久山生活習慣病研究所の研究成果にもとづいています。

発症リスクとは、現在の健康状態（本紙上の検査状態）をもとに、その後10年の間に治療が必要であると医学的に診断が下される状態になる確率を科学的に推計し、リスク（危険度）として表現したものです。

あなたの数値

	最高血圧	最低血圧	LDLコレステロール	中性脂肪	HDLコレステロール	HbA1c (NGSP)	空腹時血糖	BMI
	mmHg	mmHg	mg/dL	mg/dL	mg/dL	%	mg/dL	
要治療・精密検査ゾーン	160mmHg以上	100mmHg以上	180mg/dL以上 or 58mg/dL以下	400mg/dL以上 or 29mg/dL以下	29mg/dL以下 or 120mg/dL以上	6.5%以上	126mg/dL以上	–

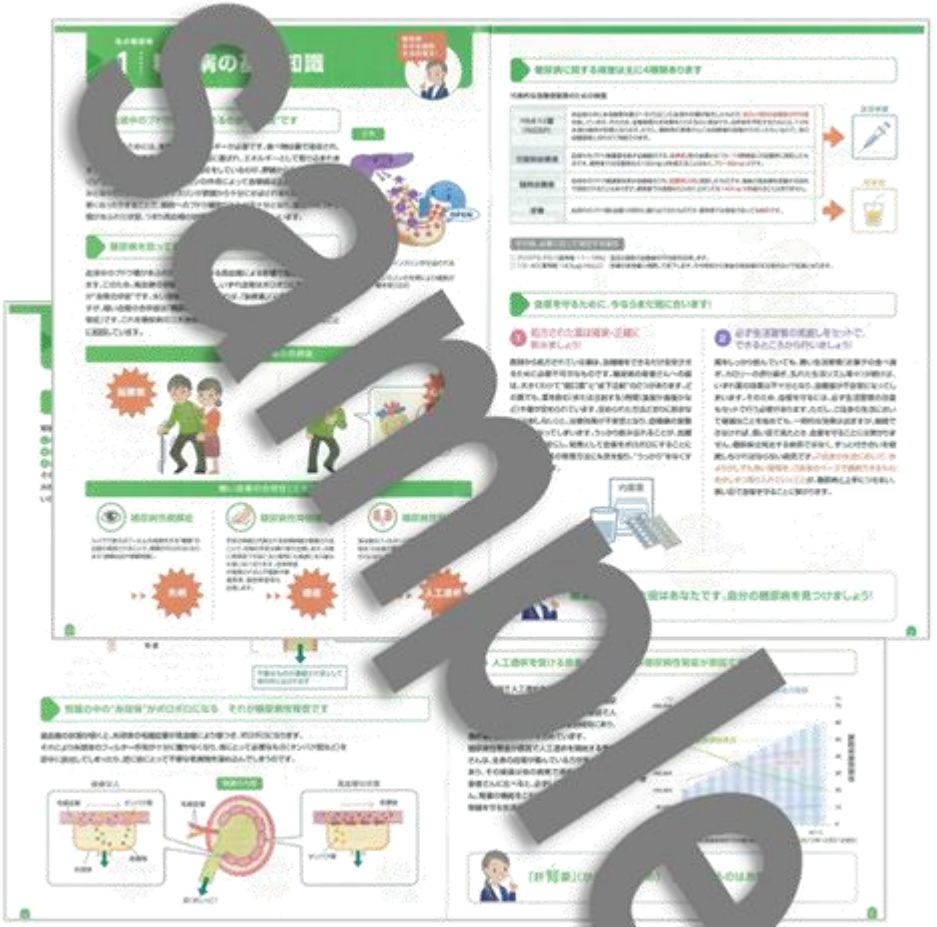


このレーダーチャートは人間ドック学会の現時点の判定区分をもとに作成しています。

1　事業のご説明
②　ハイリスク者への生活指導　パンフレットについて

ハイリスク者に生活指導の重要性をご理解いただき、糖尿病性腎症重症化予防プログラムへの参加を促すためのパンフレットを各医療機関に送付いたします。各医療機関で対象者への当プログラムの参加勧奨を行う際にご使用ください。

●生活指導対象者向けパンフレット（作成中）



2　志木市の状況

① 対象者総数と、事業実施時の資格喪失者等を除いた数

	総　数	除外数	対象者数
受診中断者	41	22	19
未受診者	93	10	83
生活指導候補者	386	52	334

② 生活指導候補者の対象者の内、4市以外の医療機関がかかりつけである場合を除き、「参加医療機関リスト」のかかりつけ医がいる対象者の選定等実施医療機関の対象者数

	対象者数
生活指導候補者	50

③　②の医療機関別内訳

		件数
1	上野胃腸科	1
2	朝霞台クリニック	3
3	あさくらクリニック	0
4	新谷医院	0
5	北朝霞駅前クリニック	0
6	三浦医院	0
7	村山クリニック	19
8	なおあきクリニック	0
9	いわさき内科・循環器科	19
10	柳瀬川内科小児科医院	8
11	天野医院	0
12	門田医院	0
13	富澤整形外科・内科	0
14	西谷医院	0
15	海江田医院	0
16	城西内科クリニック	0
17	堀ノ内病院	0
18	坂本医院	0

	医療機関名
1	上野胃腸科
2	朝霞台クリニック
3	あさくらクリニック
4	新谷医院
5	北朝霞駅前クリニック
6	三浦医院
7	村山クリニック
8	なおあきクリニック
9	いわさき内科・循環器科
10	たで内科クリニック
11	志木駅前クリニック
12	和光クリニック
13	天野医院
14	門田医院
15	菅野病院
16	富澤整形外科・内科
17	西谷医院
18	海江田医院
19	永弘クリニック
20	城西内科クリニック
21	中村クリニック
22	橋本内科クリニック
23	堀ノ内病院